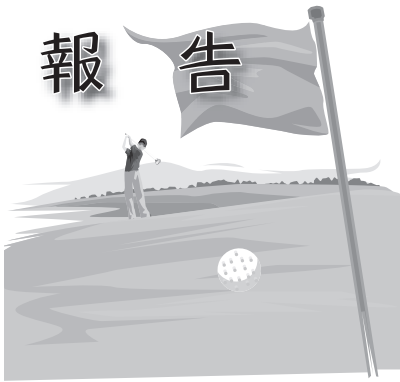


報 告



第42回北海道ドクターズゴルフ大会

大会実行委員長
旭川市医師会副会長
山下 裕久

平成18年に札幌市で開催された北海道ドクターズゴルフ協議会役員会で、平成20年度の旭川市での大会開催の指名をいただきました。平成19年の釧路市の役員会で正式に決定され、旭川では9年ぶりの開催となりました。同年8月に準備委員会を立ち上げ、小生が担当の実行委員長になりました。富山知隆北海道ドクターズゴルフ協議会理事（旭川市医師会前理事）を筆頭副委員長とし、当医師会選りすぐりのメンバーを集結して、アイデア豊富に大会に向けての準備を開始しました。これらの優秀なスタッフと医師会事務局の多大な協力の下に、大役を果たしてほっとしたというのが小生の本音であります。

さて、第42回大会は、平成20年6月29日大雪山カントリークラブ東コースにおいて、男性143名（70歳以上33名）、女性5名、計148名の参加で開催されました。

全道ドクターズの開催案内は前年の釧路市医師会にならない、北海道医報の1月号から掲示し、3・4・5月号に申し込み用紙を挿入しました。準備段階では120名前後の参加を予想していましたが、締め切り2週間前で80名ほどと、予定を下回る申込数に、いささかの懸念も持ちましたが、最終的には多数の先生方にご参加いただきましたことに先ずもってお礼申し上げます。

大会に先立つ28日（土）に旭川市で最老舗の割烹、創業101年を迎えた花月会館で前夜祭が開催されました。100名を超える参加をいただき、伊藤丈雄函館市医師会長も激励に遠路駆けつけていただきました。6時過ぎから参加者が三々五々と集まり、担当役員が選りすぐって集めたクラブの美女も同席し、参加者がビールでのを潤す中を、親睦委員長の沼崎彰先生の司会で会が始まりました。先ず、大会長の増田一雄旭川市医師会長の歓迎の挨拶があり、続いて長瀬清北海道医師会長にご挨拶をいただいた後、小生の乾杯で祝宴に入りました。開宴まもなく、ウクライナのスリムな美女がサクソ奏者とボーカルをつとめるジャズバンドが曲を演じて盛り上がる中、大会用にオリジナルに作成したコース攻略法の小冊子を元に、東コースの各ホールが映写され、競技副委員長の真口昌介先生によるコース紹介が行われました。続くアトラクションは親睦副委員長の林英樹先生考案司会の寄せワンゲームです。札幌、釧

路、帯広、苫小牧、旭川の代表ペアが美女同伴で舞台に上がり、寄せとパットの好不調に会場が沸き立ちました。旭川市医師会代議員会議長の村上忠司先生の乾杯のご発声で閉会となりましたが、その後は、多くの方々が美女の後を追って夜の街に出かけられ、翌朝もアルコール分の残った先生が多かったとお聞きしました。

大会当日は旭川市内の最高気温は25.8度。コースはさらに快適な状況で、そよ風、晴れ時々高曇りと絶好のコンディションの中、競技会は午前7時、アウト・イン同時スタートで開始されました。クラス分けは、レディースとシニアクラス（70歳以上）はフロントティとし、70歳未満はABクラスに分けてレギュラーティ使用。70歳以上でレギュラーティを希望される方はABクラスに入ることとしました。その結果、Aクラスは59名（HDPC13未満）、Bクラスは57名（HDPC13以上）、シニアは29名（4名がAクラスに移行）、レディースは5名となりました。スタート表作成は前川勲競技委員長と真口昌介副委員長が担当しました。先生方のご希望にできるだけ沿うこと、各組に地元の先生が入りなるべく多くの地域の先生との交流を深めること、各組の合計ハンディの差があまり大きくなること、協議会に出席される役員の先生は早めにスタートしていただくこと、各組の集計が時系列として順調に進行することなどが考慮されました。競技会の進行が多少遅れたものの、先生方のご協力と気力体力の充実があり、天候の助けもあって、緊急時に向けて用意したAEDを使うことなく、加えて大会スタッフ、道医スタッフ、当医師会職員、さらに旭川医大ゴルフ部員のスタート・集計の協力があった無事に終了することができました。

表彰式に先立ち、12時30分から平成20年度北海道ドクターズゴルフ協議会役員会が別室で開催されました。協議事項の1) 役員の一部変更について、2) 第41回大会（担当：釧路市医師会）の収支決算並びに監査報告について、3) 第43回（平成21年度）大会（担当：室蘭市医師会）、4) 第44回（平成22年度）大会の開催地（小樽市の予定）についてのいずれもが全会一致で了承されました。ちなみに、旭川市医師会の協議会理事は、富山知隆先生から真口昌介先生になります。皆様よろしくお願いいたします。

最終組の到着を待ち、当初の予定から1時間ほど遅れて、「表彰式および懇親会」が沼崎彰親睦委員長の司会で開幕しました。増田一雄大会長、長瀬清北海道医師会長、山下大会実行委員長（小生）の挨拶の後、宮本慎一北海道医師会副会長の乾杯のご発声に続いて、橋本洋一北海道医師会常任理事から北海道ドクターズゴルフ協議会報告があり、前川勲大会競技委員長の講評の後、表彰式を行いました。

成績発表および表彰は井原真都総務委員長担当です。まず、レディース優勝は山下育子先生（旭川）、準優勝は高橋幸枝先生（旭川）と地元の利が生まれました。レディースのベスグロは関本伸子先生（札幌）が86で昨年の釧路大会に続き実力を発揮されました。シニア優勝は地元の伊藤直彦先生（旭川）が9アンダーで獲得、準優勝は渡辺勉先生（札幌）が8.5アンダーと僅差で続き、ベスグロは荒川鎮明先生（旭川）が怪我上がりながらの75と見事な成績でした。増田旭川市医師会長は大会長の重責に加え、前夜4次会までこなしたハンディもあり、ブービーメーカーとしてホストの責任を果たしました。続くAクラスの表彰では、優勝は上埜光紀札幌市医師会長が6アンダー75の見事な成績。準優勝の村越敏雄先生（帯広）は「黄色ティが前寄りにあって距離が合わなかった」の感想ながら72のベスグロも獲得し5.6アンダーの僅差でした。シニアからAクラスに参戦された川上哲平先生（帯広）、佐野博昭・前川勲・斉藤孝成先生（旭川）も健闘されました。ラストの表彰順になったBクラスでは八戸洋先生（札幌）が優勝、金竜一先生（旭川・大会副委員長・本年度旭川ドクターズ会長）が準優勝となりましたが、お二人が5アンダー・ベス

グロ81で並び内容で分けるという結果となり、賞品が足りなくなる一幕もありました。

優勝スピーチでは、レディースの山下育子先生は「パートナー4名と楽しく回った結果」、シニアの伊藤直彦先生は「ゴルフ歴42年はこの日の優勝のため」、Aクラスの上埜光紀先生は「パットがポンポン入った、前夜祭のアトラクションで練習したパターのせい」、Bクラスの八戸洋先生は「ただただ嬉しい」とそれぞれの想いを語られました。懇親会の締めは、次期開催地の西里弘二室蘭市医師会長から「素晴らしいコースでお迎えます」とお誘いの言葉があり、畑俊一北海道医師会副会長の乾杯で閉会しました。

振り返ると、今大会は前夜祭も競技会も天候に恵まれました。参加者も当初エントリー152名、出場148名と予定を大きく超えました。大勢の先生方にご参加いただいた前夜祭も、美女のおもてなしとスタッフのアイデアあふれるアトラクションを楽しんでいただけたのでは・・・と、実行委員一同で自讃しています。出場記念品は地元特産木工を生かしたフォトスタンドを選びました。大雪山をバックにした先生方の勇姿は今も机上を飾っておられるでしょうか？ご家族の写真に置き換わられたでしょうか。

最後になりましたが、今大会にご参加くださいました先生方のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、また、今大会の開催にご協力・ご支援くださいました関係者の皆様に心から感謝とお礼を申し上げます。

来年の室蘭、再来年の小樽を楽しみに、また、お会いしましょう。



前夜祭でご挨拶する長瀬道医会長



前夜祭風景

第42回 北海道ドクターズゴルフ大会

Aクラス 参加者数59名

順位	氏名	医師会名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	順位	氏名	医師会名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	上 埜 光 紀	札幌市	38	37	75	9.0	66.0	第11位	梅 原 次 男	札幌市	37	39	76	6.9	69.1
準優勝	村 越 敏 雄	帯広市	38	34	72	5.6	66.4	第12位	真 口 昌 介	旭川市	40	34	74	4.0	70.0
第3位	加 藤 茂 治	苫小牧市	38	37	75	8.5	66.5	第13位	梯 龍 洋	釧路市	37	40	77	7.0	70.0
第4位	白 井 朋 明	苫小牧市	41	37	78	11.0	67.0	第14位	夏 井 清 人	小樽市	40	41	81	11.0	70.0
第5位	林 英 樹	旭川市	38	41	79	12.0	67.0	第15位	高 橋 光 明	旭川市	41	39	80	9.0	71.0
第6位	杉 元 紘 一	釧路市	40	40	80	12.2	67.8	第16位	金 田 孝 道	旭川市	43	40	83	12.0	71.0
第7位	宮 森 祥 八郎	旭川市	39	41	80	12.0	68.0	第17位	小 野 信 英	札幌市	40	41	81	9.1	71.9
第8位	川 上 哲 平	帯広市	40	37	77	8.5	68.5	第18位	畠 山 正 照	室蘭市	42	38	80	8.0	72.0
第9位	上 戸 敏 彦	室蘭市	37	43	80	11.0	69.0	第19位	古 屋 聖 兒	北見市	40	41	81	9.0	72.0
第10位	枝 村 正 人	札幌市	38	42	80	11.0	69.0	第20位	山 寺 一 司	北見市	41	40	81	9.0	72.0

Bクラス 参加者数55名

順位	氏名	医師会名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	順位	氏名	医師会名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	八 戸 洋	札幌市	38	43	81	14.0	67.0	第11位	畑 俊 一	札幌市	46	48	94	23.0	71.0
準優勝	金 竜 一	旭川市	39	42	81	14.0	67.0	第12位	森 川 亮	室蘭市	42	46	88	16.0	72.0
第3位	塩 野 恒 夫	帯広市	42	43	85	18.0	67.0	第13位	林 浩	富良野	46	42	88	16.0	72.0
第4位	伊 部 國 夫	札幌市	42	41	83	13.0	70.0	第14位	菊 池 喆 東	苫小牧市	42	45	87	14.2	72.8
第5位	渡 部 学 吉	恵庭市	44	39	83	13.0	70.0	第15位	山 本 秀 樹	札幌市	41	45	86	13.0	73.0
第6位	渡 辺 尚 吉	札幌市	43	42	85	15.0	70.0	第16位	北 野 明 宣	小樽市	45	48	93	20.0	73.0
第7位	四 枚 田 至	札幌市	40	44	84	13.0	71.0	第17位	相 澤 裕 二	旭川市	49	52	101	28.0	73.0
第8位	伊 東 周 作	北見市	42	44	86	15.0	71.0	第18位	高 柳 直 己	苫小牧市	45	51	96	22.9	73.1
第9位	内 海 真	富良野	44	43	87	16.0	71.0	第19位	菊 池 俊 雄	旭川市	47	43	90	16.4	73.6
第10位	菅 野 晴 美	旭川市	43	45	88	17.0	71.0	第20位	藤 原 秀 俊	札幌市	47	50	97	23.0	74.0

シニアクラス 参加者数29名

順位	氏名	医師会名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	順位	氏名	医師会名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	伊 藤 直 彦	旭川市	39	42	81	18.0	63.0	第11位	鎌 田 覺	石狩市	44	48	92	20.0	72.0
準優勝	渡 辺 勉	札幌市	47	47	94	30.5	63.5	第12位	木 下 博	室蘭市	49	47	96	24.0	72.0
第3位	坂 尻 覚	旭川市	41	43	84	18.0	66.0	第13位	土 本 廣 一	札幌市	47	39	86	13.0	73.0
第4位	小 玉 庸 郎	富良野	42	41	83	15.0	68.0	第14位	川 村 五 郎	富良野	42	44	86	13.0	73.0
第5位	林 宏 紀	旭川市	47	49	96	27.0	69.0	第15位	神 島 章	室蘭市	44	46	90	16.0	74.0
第6位	菊 入 剛	室蘭市	46	45	91	21.0	70.0	第16位	菊 地 完 遠	軽 部 市	45	49	94	20.0	74.0
第7位	田 中 信 義	札幌市	46	49	95	24.5	70.5	第17位	中 西 欽 也	旭川市	45	45	90	14.0	76.0
第8位	佐 藤 昌 巳	旭川市	46	41	87	16.0	71.0	第18位	本 間 昭 雄	旭川市	48	42	90	14.0	76.0
第9位	高 須 重 家	札幌市	44	50	94	23.0	71.0	第19位	水 元 修 治	苫小牧市	48	45	93	17.0	76.0
第10位	荒 川 鎮 明	旭川市	39	36	75	3.0	72.0	第20位	番 場 敏 行	北見市	41	49	90	13.0	77.0

レディースクラス 参加者数5名

順位	氏名	医師会名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	順位	氏名	医師会名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	山 下 育 子	旭川市	48	47	95	23.0	72.0	第4位	土 本 ケイ子	札幌市	50	49	99	16.0	83.0
準優勝	高 橋 幸 枝	旭川市	49	47	96	21.0	75.0	第5位	山 本 登 紀 子	札幌市	50	52	102	18.0	84.0
第3位	関 根 伸 子	札幌市	41	45	86	7.1	78.9								



増田大会長のご挨拶



山下大会実行委員長のご挨拶



表彰式・懇親会の会場風景